

謹賀新年

第107号

れんめい岡山

発行
岡山県看護連盟

電話 086-223-8242

発行責任者
江尻美恵子

津山城(鶴山公園)(津山市)



旧閑谷学校(備前市)



備前♡日生大橋(備前市)



がいせん桜(新庄村)

自民党



あべ後子

いのち・くらし、
いちばん!



蒜山高原(真庭市)



湯郷鷺温泉館(美作市)



奥津温泉(鏡野町)



湯原温泉砂湯(真庭市)



写真提供:おかやま旅ネット

◆ 目 次 ◆

新年挨拶	2-3	研修会報告	8-9
2017・私たちの抱負	4-5	施設会員代表者さん出番です!	9
青年部だより	6	研修会のお知らせ・編集後記	10
第24回参議院議員選挙を振り返って	7		

ホームページ <http://kangorenmei-oka.org>

あべ俊子先生の衆議院議員選挙、「小選挙区での目標達成」を合言葉に活動を活発化させていきましょう



岡山県看護連盟会長 江 尻 美恵子



新年あけましておめでとうございます。皆様には清々しく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年夏の参議院議員選挙では会員の皆様はじめ、多くの方々にお支えをいただき、たかがい恵美子議員を再び国政の場に送ることができました。有難うございました。

昨年末に行われた新見市長選挙では元看護師の「池田二三候補」が当選を果たしました。おめでとうございます。私たちは岡山県で2人目の女性市長として、元看護師として住民の声を大切にした市政運営を期待しています。ご支援いただいた会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

年末に文科省より示された「課題解決型医療人材養成プログラム概要」では、教員・教育指導者の不足、卒業時実践能力の不足、大学・臨床の連携不足、地域で働く看護師の不足が背景にあると指摘しています。今後の課題であるチーム医療の推進、教育と臨床の連携強化、地域医療連携の推進に取り組むとしています。大学・地域医療機関等が連携を強化し、新たな教育体制の構築に向け動き始めます。国政の動きを注視しなければなりません。思いが一層強くなっています。これからますます看護と政治のつながりは強くなります。そのためには看護職の代表が政治の場で活躍することです。あべ俊子先生の衆議院議員選挙、いつでも対応できるよう連盟の力を一つに「小選挙区での目標達成」を合言葉に活動を活発化させていきましょう。本年もよろしくお願いたします。

開かれた楽しい連盟活動を目指して



日本看護連盟会長 草 間 朋 子



第24回参議院選も無事終了し、新春を迎えました。決意を新たに、会員のみなさまと一丸となって、次の目標に向かってがんばってまいります。

日本のこれからの「予防し、治し、支える」保健医療介護を担っていくのは看護職です。看護職が、安心して、明るく、プライドをもって活躍できることが、県民、国民のみなさまによりよい医療介護を提議できる原動力になります。このためには、看護が抱える課題(看護政策)の実現に向けて組織的に活動していく、看護連盟の「組織の力」の強化が不可欠です。

連盟のスローガンは、「ベッドサイドから政治を変える」です。連盟の活動は、会員のみなさまの、「発言」「働き掛け」からスタートします。「待ちの姿勢」ではなく、会員のみなさまの一人ひとりの前向きな積極的な行動が、看護政策実現に結びつくと信じて、連盟活動を楽しみ続けてまいります。

あべ俊子先生の応援に対して岡山県看護連盟をあげてご尽力いただいていることに深く感謝申し上げます。5度目の挑戦では絶対に目標を達成し、国政の場で今以上の活躍をしていただきたいと思っております。

今年も看護連盟との連携を強め政策実現に努めて参ります



岡山県看護協会会長 宮 田 明 美



岡山県看護連盟の皆様、明けましておめでとうございます。

看護連盟におかれましては、今年も衆議院解散・総選挙が予測されており、昨年引き続き周到な対策での活動が期待される年になることと思っております。昨年からの選挙年齢が拡大されており、対策として、若者の政策への関心を高め投票行動を起こすための支援が鍵となるのではないかと思います。

岡山県看護協会は、今年「地域包括ケアシステム構築の推進」を最重要事項に掲げ、時代に対応できる人材確保・育成のため、助産師・看護師交流事業、新卒訪問看護師育成事業に取り組んで参ります。また、看護の質向上勤務環境改善や災害対策等についても重点事項として取り組んで参ります。今年も看護連盟との連携を強め政策実現に努めて参ります。皆様のより一層のご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願いいたします。

本年も岡山県看護連盟にとりまして、大空を羽ばたく鳥のように飛躍の年となりますよう祈念し新年のご挨拶と致します。

引き続き現場の声をお聞かせいただきながら 全力で取り組んで参ります



衆議院議員 あべ 俊子



謹んで新春のお慶びを申し上げます。
岡山県看護連盟の皆さまには日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。昨年は、全国の看護連盟の皆さまの力添えのおかげをもちまして、たかがい恵美子先生が2期目の当選を果たし、国政での看護の議席を堅守できた喜ばしい年となりました。

私自身は党内人事によって、新たに自由民主党副幹事長に就かせていただくこととなり、国会内では、厚生労働委員会の委員を再び拝命いたしました。

現在、来るべき法改正に向けて、医療や看護の様々な問題解決のため、議論を進めております。これからの超高齢社会を支えるためには、看護職の皆さまの大きな力が必要です。その看護職の皆さまお一人お一人が働きやすく、やりがいをもって看護できることを心から願うとともに、それを支える立場から、看護がさらにより良く発展していくためのお役に立てるよう、引き続き現場の声をお聞かせいただきながら、全力で取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしく申し上げます。

プロの目利きで時代を先取りする 攻めの姿勢で挑みます



参議院議員 たかがい 恵美子



謹賀新年 丁酉の2017年は、直感力と行動力を磨いて運氣を取り込み、いのち(人生)の実りについて、改めて考えたいと思っております。ひとの生きる力を守り支える看護のパワーを存分に活かせる社会づくりを進めたい。そのために今、私たちは自らの知識・技術・経験を総動員して、諸般の労働法制の改革に取り組んでいかなければなりません。

これからの数年間は、従来の予想を超える多様な医療需要の増加と供給市場の拡大が急速に進むと見込まれます。変化を座して待つのではなく、プロの目利きで時代を先取りする攻めの姿勢で挑みたいものです。

また、2015年に始動した我が国の女性の健康科学については、十分な学術基盤が醸成されるように、2016年に始動した「幸齢社会への挑戦、ハッピープラチナ運動」は、順調に各所での事業が充実するように、引き続き力を注いで参ります。

さらに2期連続の自民党女性局長として、7つの重点政策の一層の推進と女性議員の育成と政治力向上の体制整備にも取り組めます。

本年も、看護職の誇りを胸に鏡意努力する所存です。みなさまのますますのご繁栄を心よりご祈念申し上げます。

地域包括ケアの中心的役割を期待されている 看護職の声を国政に反映して参ります



参議院議員 石田 昌宏



岡山県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。平成29年が皆様にとってすばらしき一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

2017年の干支は丁酉(ひのと)となります。酉年の「酉(ゆう)」は、「酒」という字のつくりになっていくように、収穫した作物から酒を作る、「実る」という意味もあるのだそうです。実りある年になるよう今年も精進して参ります。

通常国会においては、新三本の矢として、「第1の矢 希望を生み出す強い経済」、「第2の矢 夢をつむぐ子育て支援」、「第3の矢 安心につながる社会保障」が放たれる中、来年の診療報酬、介護報酬同時改定に向け、今年は大きな山場を迎える年となります。

地域包括ケアの中心的役割を期待されている私たち看護職が「良い看護ができた」と実感出来るよう皆様の声を国政に反映して参ります。

皆様とともに手を携え歩んでまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

光の当たらぬところにあたたかな光を 当てていく政治家でありたいと思います



衆議院議員 木村 弥生



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
初当選から2年、看護の視点を軸にさまざまな法案に関わってまいりました。臨時国会で成立した特別養子縁組のあっせんに関する法案では、議員立法作成・成立の過程を勉強させていただきました。

障がい者総合支援法の改正では、医療的ケア児とご家族を教育・医療・福祉が連携して支援する体制の構築に力を注ぎました。

3月には、稲田朋美先生からの推薦により待機児童問題等緊急対策特命チームの座長に就任。ここまで来られたのも、看護職の先輩議員や連盟会員の皆さまのご指導があつてこそです。これからも現場の最前線であつたご意見やご要望を政策に反映してまいります。そして、光の当たらぬところにあたたかな光を当てていく政治家でありたいと思っております。

最後になりましたが、京都三区(京都市伏見区、長岡京市、向日市、大山崎町)にご家族・親類・ご友人等がいらつしやいましたら、ぜひ木村の紹介をお願いいたします。

本年もよろしく申し上げます。

昭和32年生




大きな節目の年を迎え、
心機一転
頑張ります。
水島第一病院
近藤 みどり



今年 は 年 女 だ す。
初 心 に 戻 っ て
頑 張 り ま す。
さとう記念病院
横部 静江



と う と う 60 歳、
も う し 頑 張 り ま す。
さとう記念病院
檜尾 和子



政 治 力 を
持 た な け れ ば、
現 場 は 変 わ ら ない。
慈生病院
福森 淳哲



免 疫 力 を 上 げ る
生 活 を 心 が け ま す
みつ訪問看護ステーション看護協会
江田 純子



酒 の ご と く
親 切 で 世 話 好
全 開 モ ー ド 前 進！
大谷病院
中塚 直子



酒 の よ う に、
知・信・仁・勇・敵の
5 徳 で 頑 張 る！
大谷病院
角田 美奈子


迎負




平成5年生



自 分 の 看 護 観 を 持 っ て
病 客 様 に
関 わ っ て い き た い。
心臓病センター 榊原病院
藤井 美鈴



自 分 の 特 技 を
も っ と 仕 事 に
活 か し て い き た い
岡山済生会総合病院
六岡 智輝



立 派 な
3 年 目 I C U ナ ー ス に
な り ま す。
岡山ろっさい病院
井脇 大介



常 に 目 標 を 持 ち
誠 心 誠 意
仕 事 に 取 り 組 み ま す。
倉敷成人病センター
安藤 栞




リ ー ダ ー 業 務
独 り 立 ち を 目 標 に
頑 張 り ま す！
倉敷平成病院
間庭 茜



時 間 を 大 切 に す る
岡 山 赤 十 字 病 院
井 口 大 地




看 護 に 自 信 を 持 ち
患 者 様 に
元 気 な 笑 顔 で 対 応
川崎医科大学総合医療センター
戸田 裕基



笑 顔 と 謙 虚 な
姿 勢 を 忘 れ ない
看 護 師 に な り ま す！
岡山市立市民病院
大森 香奈




仕 事 と 私 生 活 の 充 実、
余 裕 を も っ た 一 年 に。
石川病院
甲本 幸余




今 年、結 婚 し ま す。
家 庭 も 仕 事 も
頑 張 り ま す！
倉敷中央病院
大山 敦子


昭和44年生



酉年！
色々な角度から、
楽しく仕事していきたい。
井原市民病院
三宅 泉



「今年も絶好鳥！」な
1年にしたいです。
川崎医科大学附属病院
河野 亮子



育児と仕事、
ともに充実した
日々を目指します
玉島中央病院
小野 すみ子



認定看護師5年目。
新しい5年の
始まり！
笠岡第一病院
水ノ上 かおり



初心に立ち返り、
笑顔で接する！
倉敷神経科病院
坂田 貴朗



地域密着型の
看護を頑張ります。
成羽病院
奥山 祐子

2017 私たちの抱


昭和56年生




何事にも、
積極的に飛躍した
一年にします。
岡山旭東病院
潮 なつ実



公私ともに
新しいことに
挑戦したい
児島中央病院
榎野 宏美


看護師4年目！
今年は視野を
もっと広げる！
倉敷リバーサイド病院
隠塚 恵夢



安心して
在宅へ帰れる様に
支援頑張ります。
落合病院
芳谷 直美



3児の母・NSとして
家庭に仕事に
全力投球
赤磐医師会病院
高木 愛



視野を広くもち、
看護を行っていきます
岡村心堂病院
唐松 真衣



患者さんを
中心に考える
看護がしたいです。
津山中央病院
鳥越 裕子



苦手な分野にも
チャレンジします
岡山大学病院
南堀 航



レジリエンスを鍛え、
看護の飛躍を遂げる
おおもと病院
森川 華恵

青年部だより

青年部部長挨拶

青年部部長 横山 竜二

新年明けましておめでとうございます。

岡山県看護連盟青年部です。

昨年は皆様のご協力のもと、多岐にわたり青年部活動が行えたことをお礼申し上げますとともに、本年もどうぞよろしくお願い致します。

つきましては平成 29 年 2 月 25 日（土）岡山県看護会館 研修センター 4 階にて、第 6 回ポリナビワークショップ in 岡山を開催致します。

この度は「知ろう看護と政治の歴史、考えよう看護の未来」をテーマに、ワークショップ、あべ俊子衆議院議員による講演等を企画しており、皆様の多数ご参加をお待ちしております。

また、昨年より呼びかけさせて頂いている青年部部員につきましても、引き続き募集を行っておりますので、業務多忙の中、誠に恐縮ですがご協力の程よろしくお願い致します。



第 6 回 ポリナビワークショップ in 岡山

主催：岡山県看護連盟青年部

知ろう 看護と政治の歴史 考えよう 看護の未来

日時：2017年2月25日（土）

会場：岡山県看護研修センター
岡山県岡山市北区兵団4-31
086-223-8242

時間：13時00分～16時30分



衆議院議員
あべ俊子先生特別講演



岡山県看護連盟 青年部



プログラム

- 12:50 オリエンテーション
- 13:00 青年部部長挨拶
ポリナビ
ワークショップの説明
- 13:10 ポリナビ紹介
(DVD 放映)
- 13:20 アイスブレイク
- 13:40 「看護の歴史」の
DVD 放映
- 13:50 ワークショップ
テーマ
「考えよう看護の未来」
～みんなで声を上げよう。
現場の声！～
- 14:40 発表
- 14:50 休憩
- 15:05 講演
「よりよい看護の未来へ」
講師
衆議院議員 あべ俊子先生
- 16:05 閉会挨拶
- 16:20 閉会

第24回参議院議員選挙を振り返って

平成28年度都道府県別会議に出席して

岡山県看護連盟 幹事長 鍋島千秋

昨年9月27日(火)、岡山県看護研修センター4階大研修室において都道府県別会議が開催された。議題は「第24回参議院議員選挙について」でした。

日本看護連盟から草間会長が出席され報告、協議事項が行われた。草間会長から「たかがい恵美子得票結果」、「第24回参議院選の医療関係団体の獲得票数」についての報告があり、たかがい候補の得票数は前回(第23回参議院選)よりマイナス23,299票、前々回(第22回参議院選)よりマイナス32,635票であった。

今回、自民党比例代表(全国)25名中7名が医療関係者ということで、業界間の競争があり7団体の会員一人当たりの得票数は0.9票→2.0票で看護連盟は0.9票の説明があった。

岡山県からは選挙の取り組みと結果からの総括を報告した。

その報告とともに来岡が難しかった、「たかがい恵美子候補者」に成り代わりミニ研修会、施設訪問に積極的に応援活動していただいたあべ俊子衆議院議員の実績と衆議院議員を擁立している県の実情について報告した。あべ後援会拡大活動として会員に個人献金を募っている。その他に支援団体・企業訪問には会長をはじめ役員が同伴、国政報告や、政治資金パーティへの出席、自民党員の獲得にも協力してあべ議員を支えている現状を報告した。

支部からは「投票行動に向けて頑張った支部」「施設訪問を積極的に行った支部」、「ミニ研修会を積極的に行った支部」が発表した。

協議事項は江尻会長が「第24回参議院議員選挙への意識ならびに投票行動アンケート」の集計・読み取りについて説明、それに対して草間会長から本部でも今回の選挙のアンケート調査を計画しているが岡山県の回収率87%には驚いた(本部前回有効回収率30.1%)どのようにしたら回収率が上がるのかと質問され、選挙終了後早い段階でのアンケート実施だったこと、7月の施設会員代表者会議でアンケートの趣旨をしっかりと説明できた事等が回収率アップにつながったと説明した。

会議の中で突然、草間会長が「皆さんは専門職ですか?」と問いかけられました。出席していた役員が挙手した。

草間会長は、労働基準法第14条、および、厚生省告示(平成10年第153号)の中で「専門職」として③次の資格を有する者(公認会計士、医師、歯科医師、獣医師、弁護士、一級建築士、薬剤師、不動産鑑定士、弁理士、技術士、社会保険労務士)があげられており、看護職の資格は「労働基準法に定める専門職」には入っていませんと説明された。

最後に連盟本部及びたかがい恵美子国会議員への要望では計画的に各県を訪問して多くの会員と触れ合う機会をつくってほしい。県と本部が一体となって戦っている臨場感を持って、会長にも来岡の要望を申し入れ会議は終了した。

看護職の問題は看護職の代表を国政の場へ送り解決する。選挙結果↓得票によりポストが決まる。(票数は力なり)

投票行動を起す為は今後、どう取り組むか。そんな思いを一段と強くした県別会議でした。

〈第24回参議院議員選挙について意識ならびに投票行動アンケート集計結果〉

167施設に9191部配布し、有効回答が8060部で回収率87.69%であった。

①投票に行ったか否か(図1)②投票に行かなかった人の年代構成(図2)③投票に行った人の投票方法は、期日前31.7%、当日46.5%、未記入21.8%④比例区投票方法は、政党名記入11.7%、個人名記入51.9%、未記入36.4%⑤投票に行かなかった人の気持ちについて(表1・図3)⑥投票に行った人の気持ちでは、〈当選させたい候補者がいた〉〈政治をよくするためには、とまかく投票することが大事だから〉〈現場の声を国政に届け働く環境をよくし

たいから〉〈投票するのは義務だと思うから〉がどの年代でも多かった。

紙面の都合上、全ての集計結果を掲載することはできていないが、次につなげられる結果が得られた。研修会、役員会の資料やホームページも参照の上、会員それぞれの立場で分析し、強化すべき方向を見つけて頂きたい。

アンケート調査へのご協力ありがとうございました。

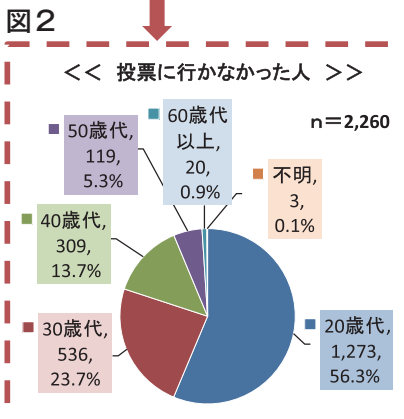
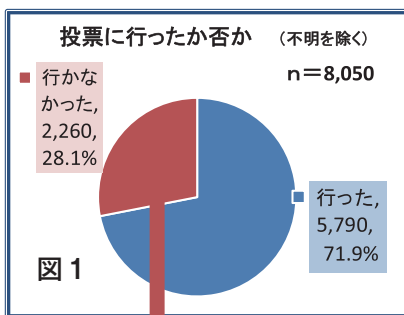
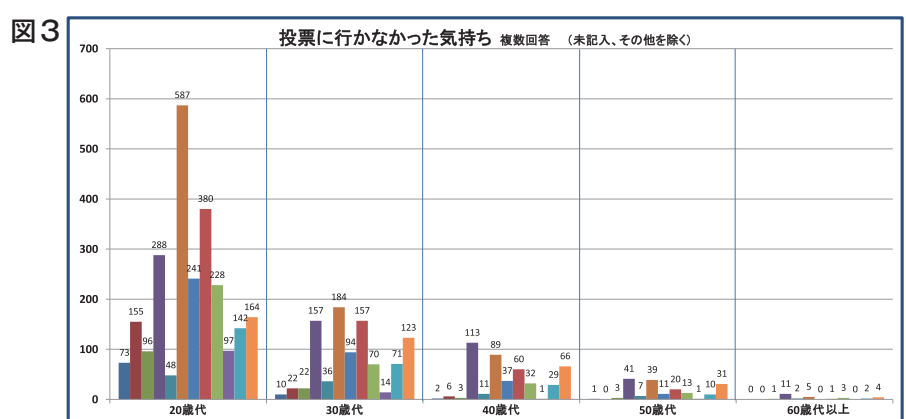


表1 投票に行かなかった気持ちについて(複数回答) 投票に行かなかった人数-2,260人

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上	年代未記入	合計
1. 選挙があることや投票日を知らなかった	73	10	2	1	0	1	87
2. 投票所の場所がわからなかった	155	22	6	0	0	0	183
3. 投票所の場所や施設が不便だった	96	22	3	3	1	0	125
4. やむを得ない用事があったから	288	157	113	41	11	1	611
5. 病気など体の都合で行けなかったから	48	36	11	7	2	0	104
6. 仕事だったから	587	184	89	39	5	0	904
7. 面倒だから	241	94	37	11	0	0	383
8. 選挙にあまり関心がなかったから	380	157	60	20	1	0	618
9. 選挙の争点や候補者の政党について情報が不足でよくわからなかった	228	70	32	13	3	0	346
10. 選挙の仕組みがよくわからなかったから	97	14	1	1	0	0	113
11. 自分一人が投票してもなくても結果は変わらず、同じだから	142	71	29	10	2	0	254
12. どの候補者・政党もいたし違いがなく期待がもてないから	164	123	66	31	4	1	389



研修会報告

平成28年度看護管理者・教育者セミナーに出席して

備前市立備前病院 富永 章子



平成28年9月29日開催の本セミナーでは、まずあべ俊子先生の講演により、国政における看護職議員の活動や役割と、その活動を支えている看護連盟の重要性を理解することができました。

次に、諫早総合病院平野富美子看護師長からは、「看護連盟活動を活性化するための看護管理者の役割、教育者の役割」について具体的な活動報告がありました。先生は、政策により、看護師の待遇改善に繋がった事例を話すことで、多くのスタッフに連盟の取り組みを身近に感じてもらい、投票率の向上に繋げておられ参考になりました。

後半は、「看護連盟活動の活性化に向けて各施設の取り組み」について、講演で得られた示唆を加えながらグループで討議しました。看護管理者として、必要な法令や政策などに関心を持ち、相手にあわせて分かりやすく語り伝えていくことこそ大切であることを再認識しました。

看護管理者・教育者として、方向性を見出すことができる有意義な研修となりました。

平成28年度岡山県看護連盟新採用者研修会に出席して

笠岡第一病院 田口 早希



私は看護連盟がどのような活動をしているか、なぜ入会した方がよいのかを漠然としか知りませんでした。この研修に参加し看護連盟について、自分が出来る活動とはどのようなものかを学ぶことができました。

そして、これらを理解することにより今後自分に何が出来るかを考える機会を得ることが出来ました。

まず一つは、選挙に行くことです。看護職の議員がいることで看護の現場を私達がよりよく働いていくための必要な法律になり、労働条件の改善が図られるからです。また、自分一人の一票では何も変わらないと思うのではなく、この一票が制度を変えていけると学べました。

二つ目は今後入会する看護職員に広めていくことです。ひとりでも多くの職員が活動に参加でき、より良い労働環境、教育の向上につながると思いますが、私は今回の学びを実行し広めていきたいです。

平成28年度岡山県看護協会・岡山県看護連盟合同研修会に参加して

勝山病院 坂本 正光



この度看護政策の動向について阿部俊子先生の講演に参加させて頂きました。地元での講演という事で、中央の法律制度改革の方向性を、地域の現状を例に話して頂けました。

地域の現状に即した看護、ケアが必要で予算に応じた政策が取り入れられる方向にあり、死亡診断書の交付要件の緩和や、保健師の活動の普及「疾病・介護予防」・看護記録の簡略化等に取り組んでおられるとの内容でした。

法制度がより良い地域の力となるよう、今後の動向を注視・理解し制度の普及活動に役立てていければと感じました。

平成28年度岡山県看護協会・岡山県看護連盟合同研修会に参加して

岡山市立市民病院 今井 麻由生



私は、今まで大きな目標を立てて、それを達成することがよいと思っていたが、実際は達成することが難しく挫折することが多かった。しかし、今回のメンタルヘルスとセルフケアの講演でいきいきと輝きながら働くためには小さな目標をつくり、期限内に目標を達成していくことが有効であると知ることができた。また、ストレスを無くすことよりも自分のストレス反応を認め、対処していくことが重要であると学んだ。これらのことが、自分の働き方を見つめなおし、ストレスと向き合うきっかけとなった。

高階先生の講演では、政治や政策の取り決め等に看護職が参加していないことでのような不利益が生じるのかを具体的に説明していただいた。これをきっかけに、自分たちの労働環境を良くするために現場の声を政治に反映させることが大切であると学んだ。

平成 28 年度第 2 回都道府県看護連盟会長・幹事長・支部長合同会議報告



岡山県健康づくり財団附属病院 高原 順子

標記の会議が、10月27日にブランドプリンスホテル新高輪(東京都)で開催された。始めに、高階参議院議員が「女性の活躍をリードしていく看護師が変われば日本が変わる」という気持ちで、生涯働き続けられる環境づくりに取り組む」と意気込みを伝えられた。続いて、草間会長が「目標は当選ではなく、当選後に活躍してもらうために高い得票率を得ること。第25回の選挙に向け、一丸となって強い組織にしたい」と挨拶され、開会した。前半は、選挙総括アンケートや会員意識調査、都道府県別会議の報告で、結果分析や課題、事業計画に対する活発な質疑があった。後半は、第24回参議院議員選挙総括についての協議で、会員の投票率の向上、組織力の強化、後援会活動の進め方や名簿の活用方法、看護協会との連携などについて議論された。最後に、石田参議院議員が「今回の選挙に対し、深い議論ができた」と評され、「働く質という労働環境の問題もあるが、看護師数の確保という量の問題をクリアしたい」と自らの課題も語られ、閉会した。

平成 28 年度中国四国ブロック看護管理者・看護教育者看護政策セミナーに出席して



津山中央病院 安藤 佐記子

今回、平成28年度中国四国ブロック看護管理者・看護教育者看護政策セミナープログラムに参加させて頂く貴重な機会を得ました。井伊専務理事からは看護政策を実現させるために看護協会と看護連盟がどのような協力関係をもつことが必要なのか、さらに今後の看護教育の方向性について多くの示唆をいただきました。更に高知出身の中谷衆議院議員からは政策決定の現場に身を置く人の人間性・信念・豊富な知識・コミュニケーション力の重要性を痛感するとともに、その現場に看護師が存在することの意義を再認識致しました。そして、今回初の取り組みであるシンポジウムでは香川・愛媛・広島の見学連盟と看護協会の「組織強化への取り組み」を聞き、そのパワーに圧倒されるとともに、県内だけでなく県を越えての情報交換はとて有意義であることを実感致しました。臨床現場にいる私達がアンテナを張り、問題をキャッチし届けることも大切な役割と感じました。

平成 28 年度岡山県看護連盟賛助会員およびOB会員の集いに参加して

広報 上野 瑞子

平成28年12月21日にホテルグランヴィア岡山にて標記の会が開催されました。橋本龍太郎元総理大臣夫人、久美子様をはじめ、岡山県の看護界の発展のために長年ご尽力された多くの方々が参会され、懐かしい話しに花が咲き和やかな会となりました。どの方々もパワフルでいつまでも若々しく凛としておられるお姿や前向きな姿勢にこちらを力をお貸しください、楽しい時間があつという間に過ぎました。諸先輩方が築いてこられた看護を脈々と受け継ぎながら、これからの発展の一助を担っていただく責任も実感した意義深い会でした。OB会員、賛助会員のこれからのご健康とご多幸をお祈りいたします。来年もぜひ素敵なお話しを聴かせてもらいたいものです。



「施設会員代表者さん出番です!!」

施設の特徴・お人柄をご紹介します一方、連盟活動への取り組みや、意気込みをリレーしてお伝えいたします。

倉敷記念病院 斎藤 美和子



① 関連施設を多く有している貴院での施設内連携方法等を教えてください。関連施設からの患者の受け入れ、病院からの入所は、MSWが中心で動きます。退院調整会議を病院・施設の多職種で定期的に開催し、事例検討や情報提供も行っています。

② 施設の特徴 ケアミックス型の病院、急性期から慢性期療養まで、併設の施設では、療養から在宅にいたるまでの継続的なサービスを行い、患者さんが安心して在宅復帰できるよう、地域包括ケアの実践に取り組んでいます。

③ モットー 「初心忘るべからず」

④ 趣味

道の駅めぐり

⑤ 連盟活動について自施設での取り組み

看護部の管理者会議では、報告会や情報伝達を行っています。来年度は支部役員としてスタッフが頑張ります。

⑥ 次回の施設長の推薦と尋ねて見たい事

児島市民病院看護部長 三宅千恵子さんを推薦します。現在新病院建築中とのことで、新病院に期待するものはなんですか。



研修会のお知らせ

研修名	テーマ	講師	開催日時	開催場所
平成28年度 看護部長セミナー	基調講演 「地域包括ケアシステムの構築における看護管理者の役割」 話題提供 「特定機能病院として地域包括ケアシステムの取り組みと現場」 「急性期病院と地域との連携病院としての取り組みと課題」 「看護師の起業家として地域包括ケアシステムに役立てること」 グループワーク 「地域包括ケアシステムを推進するために看護管理者が取り組むこと」	小規模多機能型居宅事業所 きぼうの杜 ひのき 看護師長 大月 説子 先生 岡山大学病院 看護部長 前川 珠木 先生 光生病院 看護部長 大本 明美 先生 岡山在宅看護センター晴 代表 赤瀬 佳代 先生	平成29年1月19日(木) 13:30~16:30	岡山県看護会館 4階 マスカットホール
第6回ボリナビワークショップ in岡山	ワークショップ 「考えよう看護の未来」 ～みんなで声を上げよう。現場の声！～ 講演 「より良い看護の未来へ」	衆議院議員 あべ 俊子 先生	平成29年2月25日(土) 12:50~16:20	岡山県看護研修センター 4F 大研修室

平成28年度 岡山県看護連盟・岡山県看護協会会員数(対比) 平成28年12月31日現在

	27年度連盟 会員数	28年度連盟 会員数	28年度看護 協会会員数	対 比
岡 山	4,424	4,508	8,324	54.1%
東 備	247	252	463	54.4%
倉 敷	3,330	3,473	4,938	70.3%
井 笠	259	251	497	50.5%
高 梁	268	267	390	68.4%
新 見	36	35	211	16.5%
真 庭	277	268	424	63.2%
津 山	496	518	979	52.9%
勝 英	43	37	227	16.2%
その他	0	0	12	県外は 対比対象外
合 計	9,380	9,609	16,465	58.4%

平成28年度目標数 9,400名 **達成率102.1%**
協会対比60%をめざしています。ご協力下さい。

平成29年 看護連盟に入会しましょう

看護のかかえる諸問題の解決は
国政に代表を送ることから!!

看護連盟の活動を
支えるのはあなたです
あなたの参加を期待します

正会員会費

本部会費 **5,000**
岡山県会費 **3,500**
計 8,500

一般賛助会員 **1,000**
看護職OB会員 **3,000**

編集後記

皆様には、年末から年始にかけて晴天にめぐまれ、清々しい新年を迎えられたことと思います。後楽園の丹頂鶴も見事に羽ばたき、西年の幕開けです。穏やかな一年であるように、と祈りたい気持ちです。

今年も、読みやすい紙面構成にし、皆様に手にとって頂ける「れんめい岡山」をお届けすべく、広報委員3名で頑張っております。どうぞよろしくお願ひします。

広報担当(沖・石川・上野)

ユラフォームを新調された施設
があればお知らせ下さい。
ご紹介させて頂きます。

お知らせ!

ホームページを更新しました。
是非、アクセスして、研修会をご確認ください。
ご参加をお待ちしています!
ご意見・ご感想もお寄せ下さい!

岡山県看護連盟

けんさく
検索

東洋羽毛 睡眠セミナー無料サービスのご案内

◆ こんなお悩みはありませんか？

- ・夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- ・寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- ・睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。

◆ 睡眠セミナーを無料で開催しています。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーをご用意しています。

※東洋羽毛では、研修会や勉強会、学会でのコーヒーサービスも提供しています。お気軽にご相談ください。

《睡眠セミナー実績》

- ◇ 第20回日本介護福祉士会全国大会inとっとり
- ◇ 社会福祉法人あすなろ会 介護老人福祉施設 美和あすなろ
- ◇ 医療法人和風会 中島病院
- ◇ 医療法人社団あすま会 あずま会倉敷病院
- ◇ 社会福祉法人旭川荘 介護付有料老人ホーム 結びの社ホーム
- ◇ 社会福祉法人仁厚会・社会福祉法人敬仁会グループ
医療福祉センター 倉吉病院
- ◇ 医療法人勤誠会 米子病院
- ◇ 社会福祉法人尚人福祉会 特別養護老人ホーム 江美の郷
介護老人保健施設 あやめ
- ◇ 一般社団法人 岡山県助産師会
- ◇ 社会福祉法人あすなろ会 特別養護老人ホーム 白兔あすなろ
- ◇ 社会福祉法人宏平会 介護老人保健施設 しびのさと



東洋羽毛中四国販売株式会社 岡山営業所
〒700-0845 岡山県岡山市南区浜野4-3-37

～お問い合わせはお気軽に～
フリーコール 0120-224711